

# 第74号 議会だより

令和2年11月15日発行



特集

## 議会って、 どんなところ？

### 小学生の議場見学が ありました

柏城小学校の皆さんによる、感性豊かなコメントをご覧ください。

📖 10～11ページをご覧ください。

### もくじ

[議案審査] 令和元年度決算	2～3
[審議結果] 第2回臨時会、9月定例会	4～5
[9月定例会一般質問]	6～9
[特集] 小学校議場見学	10～11
12月定例会のお知らせ	12
編集後記	12



# 38万5千円

# 44万3,055円

決算特別委員会は、9月16日から18日にかけて行われ、令和元年度一般会計及び特別会計の決算審査を行いました。

令和元年度は、台風19号豪雨災害対策事業、新型コロナウイルス緊急対策事業など、緊急的に市民生活を守るための事業が現れたことが特徴でした。

審査では、市税等の収入状況、当初予算額との比較、費用対効果の確認、決算を踏まえての今後の課題と対応策などの観点から質疑が行われ、その結果、全会一致で認定されました。

### 【公園施設長寿命化対策】都市計画課

**問** 公園遊具の更新については、どのような点を重視しているのか伺う。

**答** 長寿命化計画に従い、危険なもの、老朽化が進んでいるものを早く更新している。

## 消防費

### 【消防施設維持管理】市民安全課

**問** 消火栓を10基設置したとのことだが、設置場所はどのような点を重視したのか。また、市全体の設置見込数を伺う。

**答** 各消防団の意向により、必要な所に設置している。市街地はほぼ不足ない状況だが、水道管の布設がない地域については不足している部分があるため、予算に応じて年間10基程度、設置している状況である。

### 【台風19号豪雨災害対策事業のうち職員手当等】人事課

**問** 超過勤務手当の対象職員は何人だったのか。また、最長で一人当たり何時間の超過勤務があったのか伺う。

**答** 対象職員は387名で、最長で688時間（10月から3月までの実績）。

### 【台風19号豪雨災害対策事業のうち委託料】環境課

**問** 被災家屋等解体撤去関連業務委託料について、令和元年度までの状況を伺う。

**答** 被災家屋等の解体・撤去管理の事務支援や現地調査、完了調査等についての委託であり、解体に係る申し込みは3月まで受付を行った。

## 教育費

### 【青少年人材育成】学校教育課

**問** この事業の基になる基金の令和元年度末現在の残高は2,330万円ほどであり、平成22年と比較して半額以下となっている。今後、基金のみの活用で何年程度事業が行えるのか伺う。

**答** 現行の事業内容で試算し、総合的に判断すると、あと4、5年は継続できるものと考えている。

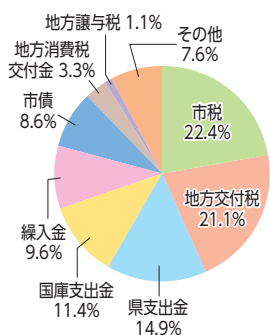
### 【須賀川特撮アーカイブセンター整備】文化振興課

**問** デザイン作成業務委託料が予算に対し増額となっているが、その内容を伺う。

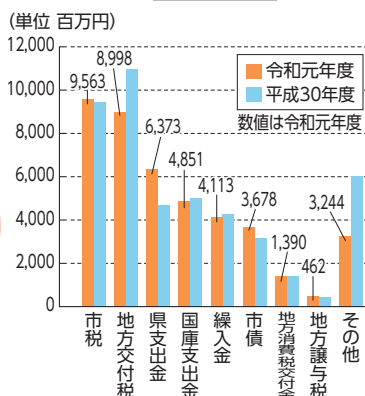
**答** 施設壁面のデザイン関係について、想定以上の経費がかかったもの。

## 一般会計決算状況

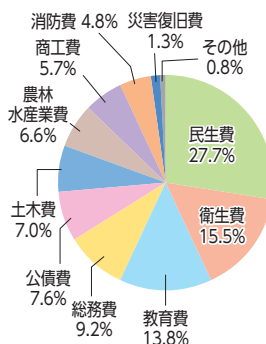
### 歳入内訳 426億7,238万5千円



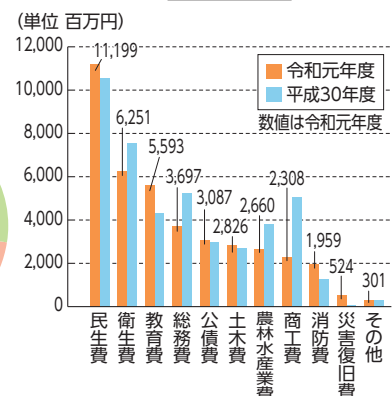
### 歳入比較



### 歳出内訳 404億529万6千円



### 歳出比較



# 一般会計は歳入426億7,2 歳出404億529万6千円

## 台風19号豪雨災害対策事業に7億2,0

質疑・答弁の一部紹介 ※紙面の都合上要約してあります。

### 総務費

#### 【庁舎維持管理】行政管理課

**問** 庁舎維持管理事業の電気使用料のうち、太陽光発電等の代替エネルギーを充当している比率を伺う。

**答** 庁舎の年間電気料の約5%である。

### 衛生費

#### 【母子保健健康相談】健康づくり課

**問** 事業の概要と利用件数を伺う。

**答** 健康づくり課での面接や電話相談、心理相談員による育児相談など。令和元年度の利用件数は初産婦235名、経産婦301名。

### 農林水産業費

#### 【耕作放棄地再生利用推進補助】農政課

**問** 補助事業の概要を伺う。

**答** 耕作放棄地の解消に取り組む農業者等に対し、その経費を補助するもの。令和元年度は木之崎地区1件47アール、越久地区1件17アール。

#### 【新規就農者育成支援】農政課

**問** 担い手の育成をきゅうり農家に委託する場合があるそうだが、決算に委託料がない理由は。

**答** 申込者がいなかったため。

**問** 「農業次世代人材投資事業費補助金」の事業内容は。

**答** 新規就農者の定着を図るため、経営の不安定な開始5年間を対象に補助金を交付するもの。令和元年度は150万円を4名に、合計600万円を交付した。

### 商工費

#### 【インバウンド対策】観光交流課

**問** 外国人ブLOGGER招致業務委託料は、何か国の方を招致してブログで配信していただいたのか。

**答** 日本の方が1名、台湾の方が2名の計3名である。市内の観光資源6か所以上のスポット調査とSNSによる拡散をお願いした。

#### 【ウルトラマン関連事業】観光交流課

**問** デザイン作成業務委託料の内容を伺う。

**答** 市民交流センターtette1階「みんなのスクエア」に設置してあるレッドキング、バルタン星人、キングジョーを商品化するうえでのシルエットデザインの作成業務である。

**問** モニュメント補修業務委託料は、どのモニュメントにどのような補修業務が行われたのか伺う。

**答** 劣化が見られたウルトラマンジャック、ゾフィー、バムスター、ゼットン4基に対し、再塗装と、土台のジオラマ部分の維持修繕を行った。

#### 【体験型交流事業】観光交流課

**問** 事業の概要と、どの年齢層の利用者が多いのか伺う。

**答** 主に首都圏の方を対象とした体験型モニターツアーで、俳句をめぐる散策や、円谷英二ミュージアムの見学、農業体験、絵のぼりの絵付け体験、そば打ち体験などを中心に4回実施した。利用者は中高年が多いが、家族連れも多く、10代は11人が参加した。

### 土木費

#### 【交通安全施設整備工事】道路河川課

**問** 実施した工事の内容を伺う。

**答** 主に消えかけているセンターライン3,776m及び外側線9,281m、横断歩道4か所の引き直しを実施した。

# をお知らせします!

## 結果の表示記号

- ◎ 全会一致で可決、同意、承認、採択
- ▲ 賛成少数で否決、不採択
- 賛否が分かれた議案等

議案等番号	件名 ※下段は議案等の概要	結果
報告	14 専決処分の報告について 市道において鋼製蓋(グレーチング)が跳ね上がったことにより起きた車両損傷事故について、損害賠償額が決定し、和解したもの	◎
	15 放棄した債権の報告について 令和2年3月31日をもって債権放棄した生活保護法による返還金の報告	◎
	16 放棄した債権の報告について 令和2年3月31日をもって債権放棄した市営住宅使用料の報告	◎
	17 令和元年度須賀川市健全化判断比率及び資金不足比率について	◎
議員提出意見書案	4 東京電力福島第一原子力発電所のトリチウム等を含むALPS処理水の処理についての意見書の提出について	◎
	5 「20人学級」を展望した少人数学級の前進を要望する意見書の提出について	◎
請願	5 学校給食にグリホサートが入っていない国産の小麦や米粉の使用を求める請願書	▲
	6 学校給食費の無料化を求める請願書	▲
	7 「20人学級」を展望した少人数学級の前進を要望する意見書を国に提出することを求める請願書	◎

## 各議員の賛否一覧

上の表のうち、賛否の分かれた議案などについて、議員ごとの賛否をお知らせします。

議員名 議案等番号	新政会										志政会							須賀川未来会議		無会派		議決結果					
	齊藤秀幸	浜尾一美	鈴木洋二	石堂正章	佐藤栄久男	本田勝善	加藤和記	市村喜雄	鈴木正勝	広瀬吉彦	高橋邦彦	熊谷勝幸	小野裕史	大柿貞夫	安藤聡	大寺正晃	五十嵐伸	大内康司	佐藤瞭二	深谷政憲	大河内和彦	溝井光夫	堂脇明奈	横田洋子	賛成	反対	棄権
請願5	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	○	●	●	○	○	3	19	0
請願6	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	○	2	20	0

※ ○は賛成 ●は反対 ※議長(五十嵐 伸)は、採決に加わりません。 ※佐藤栄久男議員は、欠席です。

# 第2回臨時会、9月定例会の審議結果

## 第2回臨時会

議案等番号	件名 ※下段は議案等の概要	結果
議案 78	令和2年度須賀川市一般会計補正予算(第7号) 歳入は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時国庫交付金、母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金など 歳出はプレミアム付商品券販売負担金、ひとり親世帯臨時特別給付金、新生児応援金など	◎

## 9月定例会

議案等番号	件名 ※下段は議案等の概要	結果
議案	79 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて	◎
	80 西袋財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	◎
	81 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	◎
	82 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	◎
	83 専決処分の承認を求めることについて 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、臨時に須賀川市地域外来を設置するに当たり、新たに条例を制定したもの	◎
	84 字の区域の変更について 市内前田川地区の土地改良に伴う換地計画策定に当たり、区画整理後の道路・水路を境として字の区域を変更するもの	◎
	85 須賀川市公民館条例の一部を改正する条例 稲田公民館の移転新築に伴い、施設位置の変更及び施設使用料の改定を行うもの	◎
	86 訴えの提起について 災害援護資金の償還金の支払を求める訴えを福島地方裁判所郡山支部へ提起するもの	◎
	87 訴えの提起について 災害援護資金の償還金の支払を求める訴えを福島地方裁判所郡山支部へ提起するもの	◎
	88 訴えの提起について 災害援護資金の償還金の支払を求める訴えを郡山簡易裁判所へ提起するもの	◎
	89 須賀川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの	◎
	90 令和2年度須賀川市一般会計補正予算(第8号)	◎
	91 令和2年度須賀川市市営墓地事業特別会計補正予算(第1号)	◎
	92 令和2年度須賀川市介護保険特別会計補正予算(第1号)	◎
	93 令和2年度須賀川市下水道事業会計補正予算(第2号)	◎
94 令和元年度須賀川市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について ※2、3ページをご覧ください	◎	
95 令和元年度須賀川市水道事業会計決算の認定について	◎	



議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますが、QRコードにスマートフォンをかざすと、全体の録画映像を見ることができます。

※写真撮影時のみマスクを外しています。



堂脇 明奈



### 商業の振興について

減少し、義務教育にかかると考える。学習権の保障のためにも、就学援助制度以外の教材費負担軽減策について、市の考えを伺う。

**答** 学用品や体操着など、兄弟姉妹間等で再利用するように各学校で推奨したり、学用品の購入に際し、学校でまとめ買いすることにより、単価を抑えたりする取り組みを行っている。辞書やそろばんなどを、教材備品としてそろえている学校もあることから、現状を把握しながら、教材備品の整備、充実を図り、保護者負担の軽減に努めていく。

### 問 コロナ禍で実収入が

### 教育における学習権の保障について

**答** 中心市街地活性化基本計画エリア外の空き店舗の状況や、活用ニーズなど実態把握に努めながら検討する考えである。



### 問 コロナ禍における雇用の確保について

十万円を上限として補助する雇用調整助成金等申請代行手数料補助金、さらには、対前年同月比で20%以上50%未満の範囲で売り上げが減少している事業者に十万円を定額補助する経営支援補助金など、これまでに199件、1,615万7千円の支援を行っている。

### 問 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内事業所においても、雇用の確保、維持に苦慮しているところであるが、これまでの市の支援策について伺う。

また、これらの支援や国・県などの各種支援を有効活用できるように、須賀川商工会議所及び各商工会に対して、会員・非会員を問わず、相談対応や申請支援などの相談体制への支援を行っている。

### 問

市ではこれまで、雇用の維持や経済活動の継続を図ることを目的に、市独自の支援制度を創設し、支援している。

具体的には、飲食業、旅館業、旅行業を営む事業者を対象として、市民の従業員数に応じた一定割合の補助や、事業者の都合で休業等となった非正規労働者に対し、定額補助を行う雇用維持補助金のほか、国の雇用調整助成金の申請に当たり、

### その他の質問項目

- ① 認知症の支援について
- ② 子どもへの貧困対策について
- ③ 仁井田児童クラブ館について



本田 勝善



### 新しい生活様式によるニューノーマル(新常态)の進め方について

### 問 チェックシートの見直しとピクトサインの表示

、感染予防に向けたQ&A、携帯カードの作成、配布を伺う。

### 問

今後の状況により随時見直し対応する。携帯カード等の作成、配布は予定していない。

### 問 行政手続きの効率化

として、本市の庁内デジタル化の整備状況とデジタル基盤の統一、標準化への取り組みについて伺う。

### 問

ウェブ会議システムを活用し、対応している。デジタル統一について国から示されていないが、今後、仕様が示されれば、推進していく。



佐藤 暁二



問 RPAやAIは、事務の効率化や業務の省力化が図られると期待しているが、市の考え取り組みについて伺う。

答 事務の省力化に有効であり、具体的導入に向け取り組んでいく。

### 問 DX推進として5

ス(申請レス、会議レス、ファイルレス、ペーパーレス、キャッシュレス)の今後の取り組みについて考えを伺う。

答 今後、市民サービスと事務効率向上に向けデジタル推進を図る。

問 新たな公共施設の新しい生活様式を考慮した設計の考えを伺う。

答 生活様式の対応として、タッチレス化、自動ドアの接触低減など、施設利用者への感染予防に向け、取り組む。

### その他の質問項目

- ① 命を守る医療診療について
- ② 事業承継に向けた支援について

# 12人の議員が市政に対する一般質問を行いました



石堂 正章



## 須賀川駅西地区都市再生整備事業について

**問** 須賀川駅西地区周辺の事業進捗と今後の見通しについて問う。

**答** 国道4号と駅西地区を結ぶ幹線道路は、現在改良工事施工中であり、既存駅舎と駅西広場を結ぶ東西自由連絡通路の工事を完了までは、作業用進入路として使用する。また生活道路の新設や狭あい道路拡幅の設計にも着手している。東西自由連絡通路及び駅舎整備は、利用者の利便性向上のため、上り専用エスカレーター設置を含め、JR東日本と連携し取り組んでいる。

**答** 駅前シムシティ事業は、若い世代の人材育成を目的として、新たな感覚でまちづくりに取り組む事業である。昨年度より福島大学との相互協力協定のもと、地域住民や駅を利用する高校生を中心としたワークショップを実施し、地区の現状把握とまちづくりについて意見交換を行っている。今後は、引き続きまちづくりワークショップを重ね、地域住民や若い世代と連携し、住みよいまちづくりを進めていく考えである。

**問** 観光交流センター、駅前広場及び駐車場の整備について、現在の状況と今後の整備の考え方について問う。

**答** 現在、用地買収や設計業務などを行っている。(仮称)観光交流センターは、既存駅舎を観光と交流の場として有効に活用する計画である。駅西広場、駐車場は、既存駅前広場の交通混雑解消を図るため、車両の分散や駅利用者の利便性向上を目的とした整備を行う考えである。



横田 洋子



## 図書館の利用拡充について

**問** 高齢者や障がい者の方には、その身体機能に適した図書が必要である。特別なコーナーの設置や、どのような種類の図書を配置しているのか問う。

**答** 中央図書館3階に、高齢者や障がい者向けの福祉コーナーを設置し、大活字本や点字図書などを配置している。また、対面朗読室には、目の不自由な方も読書を楽しめるよう自動読み上げ機などの機器を設置している。

**問** 車の免許を返納した方や1人での外出が困難な高齢の利用者に対する貸出し支援について問う。

**答** 来館できない高齢者等への対応として、本年7月から本の宅配事業を開始した。

**問** 一度は諦めた読書が身近になる本の宅配事業の対象者を広げる考えはあるか、さらに介護事業所への貸出文庫を行う考えはあるか問う。

**答** 本の宅配事業の対象者は、障がい者手帳を有しているか、介護保険の要介護2以上の高齢者で、いずれも一人暮らし、または高齢者世帯で図書館に来ることが困難な方としているが、今後の利用状況を踏まえ検討する。貸出文庫については、介護保険事業所への周知を図っていく考えである。

**問** 人生100年時代と言われている中、本市では高齢者の読書推進の重要性をどのように考えているか問う。

**答** 子どもから高齢者までの全世代において、その重要性を認識している。

**その他の質問項目**

- ①地球温暖化対策の取り組みについて
- ②公共施設の電力調達について



深谷 政憲



## 台風水害等への備えについて

**問** 洪水、土砂災害等ハザードマップ見直しに係る、地区別説明会の実施状況及び出された意見・要望等について問う。

**答** 浸水想定区域、土砂災害警戒区域等の町内会行政区に対し、役員説明会やワークショップ等を開催し、地元消防団員と浸水エリアや道路の冠水状況など、詳細な聞き取りを実施し、ハザードマップに反映した。地区からは、防災行政無線を聞きやすくすること、冠水した道路の誘導用パイロンやバリケード等の整備について要望があった。

**問** 対象区域以外の設置希望者への対応について問う。

**答** ウルトラFMや緊急速報メール、ツイッター、市広報車による広報など、多様な手段を活用し、情報を伝達していく考えである。

**問** 自主防災組織推進事業の取組状況について問う。

**答** 組織の育成や充実等促進のため、先進地視察旅費や防災研修会開催時の講師謝礼、地区防災計画策定経費などの支援をするものである。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を自粛せざるを得ない状況にあるが、引き続き組織の拡充、支援に努めていく考えである。

**問** 戸別受信機設置の進捗状況を問う。

**答** 戸別受信機の設置希望者数は8月末現在で約

**その他の質問項目**

- ①J-T跡地整備の進捗状況について



鈴木 正勝



新型コロナウイルスワクチン接種体制整備の促進について

**問** 対象者の把握方法、接種形態、接種場所、予約の方法、個別・団体の周知方法、相談窓口の設置は。

**答** 今後、国から示される予防接種の対象者や優先順位及び接種形態等を踏まえ、より迅速に実施できるように、効果的な周知方法も含め検討する。

また、予約や相談窓口については、市健康づくり課及び各医療機関を想定している。

新型コロナウイルス感染症に伴う定期的予防接種の着実な実施について

**問** 今後の接種時期の延長についての考えは。

**答** 今後の感染状況に応じ、外出自粛要請等により定期接種が出来ないな

ど、相当な理由がある場合は接種時期の延長について検討していく。

シニアプロモーション、移住・定住政策等の推進について

**問** 行政、市民、事業者が一体となってプロモーションを推進していくための戦略をどのように行っていくのか。

**答** 市民の皆さんとともに、市の魅力や誇りなどを共有することが重要であると考えており、当面は市外の方々から見た本市の魅力などを取りまとめ、市民向けにこれらの情報を発信しながら、市民個々が有するSNS等の情報発信力を活用するなど、市民とともに取り組んでいく。

また、これらの推進に当たっては、民間目線で本市の魅力等の情報発信に取り組んでいる事業者や団体などとの連携についても現在検討しているため、引き続きまちづくりなどの関係団体などと協議しながら、事業展開と本市の魅力発信に取り組み考えていく。



溝井 光夫



空き家等対策について

**問** 空き家を活用するうえで、移住・定住の取組を併せ検討する考えを伺う。

**答** 移住・定住を推進するにあたり、住居の確保も重要な要素の一つであるため、空き家の活用も今後検討する考えである。

**問** 県内でも多くの自治体で空き家バンクを立ち上げ、所有者と利用希望者とのマッチングに向けた取り組みを行っている。本市でも空き家バンクを早期に立ち上げるべきかと思うが見解を伺う。



**答** 現在、運営体制や業務内容などを検討しているところであり、早期設立に向けて取り組む考えである。

生活用水について

**問** 自宅近くに配水管が布設されていない地域に、工事費の負担の差を解消するため、連合給水管布設に対する補助制度を設ける考えを伺う。

**答** 企業会計上、適切ではないことから補助制度創設の考えはない。



**問** 生活用水を井戸水に頼らざるを得ない地域に、井戸ボーリング等の補助制度を設ける考えを伺う。

**答** 現在のところその考えはない。



小野 裕史



避難行動要支援者について

**問** 避難行動要支援者名簿の高齢者の対象要件と人数登録者数、登録率を、市全体とハザードマップの浸水想定区域内のそれぞれについて伺う。

**答** 在宅で生活している75歳以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯又は介護保険の要介護3以上の方が対象で、8月31日現在5,454人であり、うち登録者は2,195人で、登録率は40.2%である。そのうち、ハザードマップの浸水想定区域内の対象者は450人であり、うち登録者数は240人で、登録率は53.3%である。

**問** 同意を得ていない要支援者の情報について、平常時においても名簿を活用できるようにするため条例制定の考え方に

いて伺う。

**答** 現状では個人情報保護に対する厳格な意識付けが求められることから、条例の制定については慎重に進めなければならないものと考えているが、災害時に貴い人命を守るためには、個人情報保護に努めながら、避難行動要支援者名簿を平常時から活用することは必要であると認識しており、法規制の下で実行可能となるよう、国へ働きかけを行っている。

福祉まるごと相談窓口について

**問** これまでの分野ごとの縦割りではなく、相談窓口を一本化したことにより、どのような効果が期待できるのか伺う。

**答** 制度や分野ごとの縦割りの支援ではなく、各分野を超えた包括的な支援を行い、近年の福祉が抱える複合化、複雑化した課題や制度のはざまの課題に的確に対応することができると考えている。





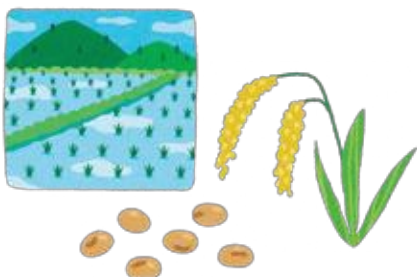
浜尾 一美



水田フル活用推進事業について

問 農家経営安定のために須賀川市が行っている独自の支援策について伺う。

答 水田10a当たり大豆、ソバ、菜種、飼料作物栽培に2万円、加工用米に1万円、加工用米チヨニシキに1万5千円、新市場開拓米に1万5千円、飼料用米一般品種に5千円、飼料用米多収性品種に1万5千円をそれぞれ国の交付金に上乗せ助成。なお、飼料用米多収性品種作付の重点地域である小塩江・大東地区については、10a当たり更に1万5千円を上乗せ助成。また、昨年の台風第19号の被害により今年の作付が不能となった水田に対しては、



10a当たり5千円を助成。  
問 輸出用米である新市場開拓米への取組について伺う。また、令和2年産の作付が不能となった被災水田の状況も伺う。

答 輸出用米である新市場開拓米については、現在2戸の生産者が3.31haの水田で取り組んでおり、主にロンドン市場などのヨーロッパ圏に輸出されている。

作付不能となった被災水田の状況は、小塩江地区で5戸、0.87ha、西袋地区で1戸、0.03ha、仁井田地区で4戸、0.39ha、長沼地区で2戸、0.65ha、合計12戸、1.94haとなっている。



大寺 正晃



立地適正化計画の見直しについて

問 このたび本市は、国交省が「防災コンパクト先行モデル都市」として選定した全国15自治体の一つに選ばれたが、このメリットは何なのか。

答 国土交通省、内閣府、消防庁など各省庁を横断する組織である防災タスクフォースと連携し、国の重点的な支援を受けながら、早期に防災指針の策定が可能となる。

問 丸田町町内会地域の居住誘導区域内にある浸水想定区域に対し、今後、本市が実施する事業について伺う。  
答 西川中央公園に、避難時間の確保や浸水被害の軽減などを目的とした雨水の一時貯留施設整備を計画している。また、内水排水ポンプの増設や各住

宅への戸別受信機の貸与を進めるなど、防災、減災に取り組み考えている。さらには、釈迦堂川の改修など国県が行う事業に対して、地域住民とともに強く要望していく考えである。

企業との包括連携協定について

問 突然の災害や現在のコロナウイルス感染症による経済の低迷、そして将来に向けて少子高齢化など、それらにより本市の経営資源が制限される中で、包括連携協定による企業支援は今後更に必要性が増すと考える。今後、広く働きかけていく考えがあるか。

答 企業等が有する人的、知的資源等の提供によって本市の課題解決や行政サービスの充実が期待されることから、市の取組方針に基づき推進していく考えである。

その他の質問項目  
①コロナ禍における商店街の活性化について



大河内 和彦



放課後児童クラブと緊急事態宣言時の保育について

問 大東児童クラブにおいて運営法人が独自に預かりを実施しているが、それに対する本市の考え、来年度も待機児童が発生した場合の対策を伺う。

答 運営法人での預かりは、社会貢献事業として実施していただいております。大変有意義であると考えている。

令和3年度は、待機児童に対する放課後の居場所づくりを検討していく。  
問 医療従事者や、緊急事態宣言時においても就業を継続する必要な方などに対する保育の場は十分に提供されていたか、問題は無かったか、これ

までの経過を踏まえ、今後の対策をどう考えているか伺う。

答 休園期間中、医療関係の仕事に従事しているなど、仕事を休むことが困難で子供の預け先がない場合は、利用中の保育所等に相談いただき預かることとした。しかし、「相談しても預かってもらえなかった」などの声があった。各施設に対し、利用者からの相談に応じた上で、実情を踏まえて預かるなどの対応を改めて求めた。

再度、緊急事態宣言等があった場合、今回の対応を踏まえ、預かる基準を改めて通知するなど、全ての施設において同じ対応ができるようにする。

その他の質問項目  
①人口減少と地域経済について  
②ICT—BCPPについて

# 議会って、 どんなところ？



## 小学生の 議場見学が ありました

須賀川市議会では、議会を身近に感じてもらうことや、議会のしくみを  
知ってもらうことなどを目的として、随時、議場見学を受け入れています。

7月22日に、柏城小学校の6年生79名が見学し、事務局職員の説明  
やクイズによって議会への理解を深めました。

ぜひ、今後の学習に役立てていただきたいですね。

### 傍聴席

#### みんなの傍聴席



赤ちゃんがいても  
大丈夫だね！

一般の傍聴席のほか、防音性のある「みんなの傍聴席」もあります。



### 議場

議員が、市長から提案された議案に対して質疑をしたり、市政に対する質問をしたりする場所です。



### 議会図書室

市議会の会議録や政務活動費の収支報告、市の行政資料などを収集・保管しています。



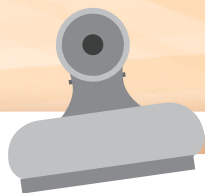
すごく  
古いものも  
あるなあ。

### 委員会室

いろいろなテーマに分かれて話し合う常任委員会や、議会運営委員会などが開かれます。

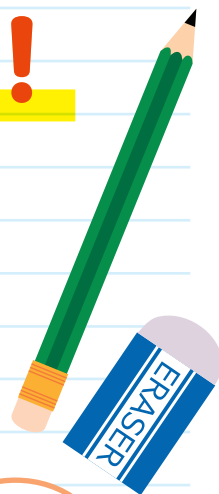


※今般のコロナ禍により、人数が多い場合には複数回に分けて対応することもありますので、ご了承ください。



# こう感じた！考えた！

## 感想をご紹介します



議長席がカッコよくて、  
自分も座ってみたいな、  
と思いました。

(議員定数24名中)  
女性が2名と聞いて  
えー！

傍聴席は、話がよく  
聞けていいなと思いました。  
入ったときにすごく明るくて、  
家族と来てみたいなと  
思いました。

議員席に座ってみて、  
議員はいつもこんな目線で  
やっているんだということが  
分かりました。

議場はもうちょっと  
重々しいのかと思っていたけど、  
意外と入りやすかったです。

議場が広くてきれいで、  
思っていたのと  
全然違いました。

議会は大事なんだなと  
思いました。



最後に…  
議場で  
記念撮影！



# 定例会のお知らせ



12月定例会は、11月26日(木)から12月17日(木)までの22日間開催される予定です。

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23	24	25	26	27	28
				招集日 【本会議】 (議案一括上程 提案理由説明)	議員議案調査	休会
29	30	12/1	2	3	4	5
休会	議会運営委員会 議員議案調査	議員議案調査	議員議案調査	総括質疑ほか 【本会議】 (総括質疑、議案等 の委員会付託) 議員議案調査	常任委員会議案調査	休会
6	7	8	9	10	11	12
休会	常任委員会議案調査	一般質問 【本会議】 常任委員会議案調査	一般質問 【本会議】 常任委員会議案調査	一般質問 【本会議】 常任委員会議案調査	【委員会】 総務常任委員会 経済建設常任委員会	休会
13	14	15	16	17	18	19
休会	【委員会】 文教福祉常任委員会	【委員会】 予算常任委員会	事務整理	最終日 【本会議】 (委員長報告、 議案等の質疑・ 討論・採決)		

## 議会の傍聴も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策実施中!



須賀川市議会では、定例会及び臨時会ごとに感染防止対策を検討し、マスクの着用や手指消毒をはじめ、各種対策を実施しています。

なお、最新の内容は議会ホームページでお知らせいたしますので、傍聴をご希望の方は、ご確認ください。

<http://gikai.city.sukagawa.fukushima.jp/>



次の「議会だより」は  
令和3年2月15日の発行予定です。

第74号は、第2回臨時会、9月定例会審議結果、決算審査等の審議結果を中心に掲載しました。

また、この秋、風流のはじめ館、須賀川特撮アーカイブセンターの開館や、須賀川アリーナの施設利用再開などがありました。市民の皆様におかれましては、新しい生活様式を取り入れながら、文化・芸術やスポーツの秋を満喫していただきたいと思っております。

市民の皆さん、丸となって、このコロナ禍を乗り越えていきましょう。

(委員 浜尾一美)

### 編集後記

委員長 溝井 光夫  
副委員長 鈴木 洋二  
委員 高橋 秀明  
委員 齊藤 幸彦  
委員 堂脇 幸奈  
委員 高橋 幸奈  
委員 高橋 幸奈  
委員 高橋 幸奈  
委員 高橋 幸奈

議会広報常任委員会